

海外安全対策情報（2026 年 4 月～6 月）

在フランス日本国大使館
在ストラスブール日本国総領事館
在マルセイユ日本国総領事館
在リヨン領事事務所

1. フランス国内の治安情勢

フランス国内においては、窃盗、暴行、強盗、詐欺等、日本人も被害者となり得る犯罪が引き続き多く発生しています。フランスに渡航される方、すでに滞在中の方は、犯罪の被害に遭わないように、引き続き十分に注意してください。

パリ警視庁が作成した、観光客向けの安全対策資料も参考にしてください。

【参考リンク】 [パリ警視庁作成資料（日本語）「パリを安全に観光するために」](#)
[パリ警視庁作成動画（英語字幕）「Tips for Tourists」](#)

フランス当局発表 犯罪統計

	2026年4月	2026年5月	2026年6月	合計	前年同期比
殺人	132件	119件	127件	378件	114.9%
武装強盗	635件	631件	629件	1,895件	86.0%
非武装強盗	4,533件	4,425件	4,503件	13,461件	103.2%
暴行・傷害	19,600件	18,769件	19,409件	57,778件	N/A
性的犯罪	12,763件	11,775件	20,872件	45,410件	137.6%
家屋等の不法侵入	18,875件	18,271件	18,023件	55,169件	102.3%
窃盗	54,692件	52,234件	52,460件	159,386件	100.6%
自動車盗難	10,427件	9,497件	9,547件	29,471件	90.3%
自動車内物品の盗難	19,516件	18,549件	17,885件	55,950件	93.0%
自動車部品の盗難	8,556件	7,513件	7,129件	23,198件	95.7%
器物破壊	44,789件	42,675件	42,898件	130,362件	95.5%
詐欺	39,543件	38,593件	39,178件	117,314件	104.3%

出所：<https://www.interieur.gouv.fr/Interstats/Publications/Interstats-Conjoncture>

武器を使用した強盗

武器を用いた強盗は、1,895 件発生しました。

誘拐事件

日本人を対象とした事案はありませんでした。

爆弾事件・テロ

2026 年 6 月 22 日より、フランス政府による国内のテロ対策行動計画は、3 段階中の 2 段階目である”vigilance renforcée”（警戒強化）とされています。2026 年 2 月には、パリの凱旋門付近で単独犯による警察官を狙った襲撃未遂事件が発生しています。

テロはどこでも起こり得ることを十分に認識し、テロ・誘拐に巻き込まれることがないよう、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。

2. 日本人が被害者となった犯罪（未遂を含む）

今期も、スリや置き引き等の窃盗被害が多数報告されており、十分な注意が必要です。

大使館では、犯罪被害に遭わないための安全情報や、犯罪被害やトラブルに遭った場合の対処方法等について、さまざまな情報を提供していますので、是非ご一読ください。

【参考リンク】[在フランス日本国大使館 安全情報](#)

	パリ及び近郊	マルセイユ	アヴィニョン	リヨン	コルマル	鉄道車両内	その他
スリ	18 件			2 件			
ひったくり		2 件					
置き引き	8 件			1 件		1 件	
コインばらまき泥棒							
上記以外の窃盗	2 件	2 件					
押しつけ販売							
強盗							
恐喝							
脅迫							
暴行							1 件
車上狙い							3 件
家屋不法侵入							
詐欺							
性的犯罪							
その他							
合計	28 件	4 件	0 件	3 件	0 件	1 件	4 件

※この統計における件数は、大使館・総領事館・領事事務所に連絡のあった事案です。日本人の方が被害者となった実際の犯罪件数は、これらの件数よりも多いものと考えられます。

3. 日系企業の安全に関わる諸問題

現在のところ、日系企業の安全について、特段の問題があるとの情報には接していません。

4. 対日感情

対日感情は、良好です。